

JIIMA 会員各位

平成 29 年 7 月
公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)
理事長 高橋 通彦

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)
『第 11 回ベストプラクティス賞』候補事例募集のご案内

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)は、紙から電子の社会をめざして文書情報マネジメントの普及啓発に努める国内唯一の公益法人として、活動を重ねております。

その一環として平成 19 年より、先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し顕著な効果を出された企業・団体に対し『ベストプラクティス賞』を設けて表彰しております。

11 回目を迎える今年も『ベストプラクティス賞』候補の優秀事例を下記の通り募集いたしますので、会員企業の皆様には、ぜひお取引先などでの事例をご推薦くださいますようお願い申し上げます。もちろん社内事例の自薦についても、ご応募ください。

記

1. 『ベストプラクティス賞』とは

先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し、顕著な効果を出している事例を、JIIMA が表彰し、広く全国に紹介する表彰制度です。

2. 募集要項

添付の「応募用紙フォーム」に A4 版 2 頁以内に要約し、郵送又は PDF で下記まで送信願います。

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-1-3 和光ビル 7F

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会 渉外部長 黒柳宛

TEL. 03-5821-7351

Email: kuroyanagi@jiima.or.jp

締め切り 平成 29 年 8 月 18 日(金)厳守ください。

3. 審査と表彰

応募された事例については、JIIMA「ベストプラクティス賞審査委員会」で審査のうえ、最優秀事例を『ベストプラクティス賞』として決定致します。

『第 11 回ベストプラクティス賞』表彰式は、平成 29 年 10 月 11 日(水)に東京ビッグサイト会議棟で開催する「eドキュメント JAPAN2017」フォーラムで行います。

4. 選考基準

- (1) 文書情報マネジメントが十分に発揮されている事例であること
- (2) 先進的な事例であること
- (3) 社会的な意義が大きい事例であること

(4)セミナー講演・機関誌「月刊 IM」や JIIMA ホームページへの記事掲載など、公益法人 JIIMA の普及啓発活動にご協力いただけること。

5.発表

平成 29 年 9 月中旬の予定です。ご応募頂きました皆様に結果をお知らせし、
○プレス発表を行います。また機関誌「月刊 IM」や JIIMA ホームページでも『第 11 回ベストプラクティス賞ケーススタディ』としてご紹介いたします。
○平成 29 年 10 月 11 日(水)に開催する「e-ドキュメントジャパン 2017」フォーラムにて、受賞特別講演として発表して頂きます。

6.ご参考 JIIMA ベストプラクティス賞 授賞一覧(敬称略)

- 第 1 回○株式会社みずほ銀行 「カードローン申込書の e-文書法による完全電子化」
第 2 回○江東病院 「診療録の電子化」
○神奈川県民共済生活協同組合 「保険申込書等の電子化による ECM を実践」
第 3 回○東京海上日動火災保険株式会社 「e-文書法による保険契約書の大量電子保管」
○日本原燃株式会社 「長期保存文書類を対象とする ECM の実践」
第 4 回○大阪大学医学部附属病院 「診療記録の完全電子化の実現」
○佐賀県庁 「県庁の台帳記録管理システムによる業務改革」
第 5 回○株式会社パソナ 「ECM による監査対応システムの構築」
○富山大学附属病院 「電子カルテ環境での紙文書の電子管理」
第 6 回○東京都豊島区 「豊島区の総合文書管理システム」
○伊藤病院 「長期診療に対応する電子カルテと紙カルテの融合」
○日本飛行機株式会社 「生産管理システムと連携した製造記録書の長期保存」
○日本水路協会 「海洋の歴史的資料等のアーカイブ構築」
第 7 回○株式会社群馬銀行 「国税要件による口座振替依頼書の電子化」
○戸田建設株式会社 「作業所返納書類のデジタル・マイクロ化」
第 8 回○古野電気株式会社 「貿易帳票管理システムによる輸出入帳票電子化と法対応」
第 9 回○株式会社ユアソフト 「領収書のスキャナ保存—国税局は親切でした」
○株式会社高速道路総合技術研究所「道路資料のデジタルマイクロ・アーカイブ化」
第 10 回○パナソニック フィナンシャル&アカウンティング プロパートナーズ株式会社
「グループ 156 事業場での経理証憑のスキャナ保存 9,000 万枚を達成」
○東京都世田谷区 「世田谷区役所での汎用台帳システムの導入」

以上

第 11 回ベストプラクティス賞候補(優秀事例)応募用紙

平成 29 年 月 日

推薦者(会社名)

部署・お役職

お名前

TEL.

Email:

候補者(会社・組織名)

ご担当部署・お役職

ご担当者名

TEL.

Email:

1. テーマ(効果を上げた文書情報マネジメントシステムのテーマを端的に表示願います)
2. 推進時の課題(テーマを推進するきっかけとなった課題をまとめてください)
3. 課題解決のために実施した内容(ワークフローや図表がありましたら添付ください)
4. 実施による効果(定性的効果のほか、出来れば定量的な効果もまとめてください)

添付資料 1. 応募企業・団体の案内パンフレット

添付資料 2. システム全体のワークフローが理解できる図や資料がありましたら
添付願います。

*応募用紙 (Word 版) は JIIMA ホームページの「ベストプラクティス賞一覧」に
掲載しています。